VS Code おすすめプラグインまとめ

これまでHTMLやCSSを学んできて、何度もミスに遭遇したと思います。 1文字足りないだけでも、1文字多いだけでも上手くいかないことがあります。

じゃあ、ずっと注意しながら書かないといけないのか?

そのためにあるのが「プラグイン」です。 頼れるものにはできるだけ頼る。使えるものは何でも使っていくことです。

簡単な説明は加えていきますが、下に書いた6個をとりあえず入れてみてください。 どうしても自分には合わないと感じたら、いつでも消すことができます。

【おすすめのプラグイン】

Open In Browser 開いているHTMLファイルを「**Alt + B**」のショートカットでブラウザ上で開ける

Code Spell Checker コードのスペルミスを教えてくれる(日本語をローマ字で書くと反応します)

Trailing Spaces 行末の半角スペースを教えてくれる

Duplicate Action VS Code上でファイルなどを右クリックすると複製機能が表示される

Auto Rename Tag (説明あり) 開始タグを修正すると、終了タグも修正してくれる

Htmltagwrap (説明あり)

選択した部分を「Alt + W」のショートカットでタグで囲ってくれる Auto Rename Tagとの合わせ技をすると便利

【設定が必要なプラグイン(あると便利です)】

Prettier - Code formatter

保存するときにコードを自動整形してくれる(インデントを意識しなくて済む) 設定が分かりにくいときは聞いてもらえたら個別で対応します。

プラグインの説明の前に、簡単にできるVS Codeの設定をお伝えします。 1度設定しておくだけなので簡単です。

【VS Code でしておくと良い設定】

◆ 括弧を色付けしてわかりやすくする ◆

VS Code 左下にある歯車をクリック → 設定



設定の検索欄に「ブラケット」と入力して検索

ブラケット		3 個の設定が見つかりました 🗮 🍸
ユーザー ワークスペース 		最終同期: 10 秒前
テキスト エディター (3)	Editor > Bracket Pair Colorization: Enal 「 ブラケットのペアの色付けが有効かど ラケットの強調表示の色をオーパーラ	oled ごうかを制御します。 Workbench: Color Customizations を使用して、プ ライドします。
	Editor > Guides: Bracket Pairs ブラケット ペアのガイドを有効にするか ー	どうかを制御します。
	true	
	Editor > Guides: Bracket Pairs Horizon 水平方向のブラケット ペアのガイドを有	tal 効にするかどうかを制御します。
	active	

枠で囲ったところにチェックを入れ、他の場所も画像と同じように設定すると確実です。



設定をすると対応している括弧のペアが色で強 調されて表示されます。

色で追うだけでよくなるので、間違いなどにも気 づきやすくなります。

【プラグインの説明】

Auto Rename Tag 開始のタグを書き換えると終了のタグにも反映される

(例)書き終わったあとでタグが違ってるのに気付いた。

12	<h1>HTML</h1>
13	
14	構造を理解するまでが大変でゴメンなさい。
15	

やっぱり<h2>に書きかえたいと思った。

通常なら開始タグを修正して、行の最後にカーソルを動かして修正する必要がある。



開始タグの文字を消すと終了タグの文字も消える。



開始タグに入力すると終了タグの内容も自動で変わる。 長い文字を挟んでいるタグを修正する場合は楽になります。

ただし、入力ミスや消し方を間違うとそのまま反映されることがあるので注意。

Htmltagwrap「Alt + W」との合わせ技

(例)下の要素を<div>で囲って、ひとつのブロックにしようと思った。

12	<h2>HTML</h2>
13	<img alt="HTML" src="<u>html.png</u>"/>
14	構造を理解するまでが大変でゴメンなさい。
15	

囲いたいところを範囲選択して「Alt+W」を押す。

12	>
13	<h2>HTML</h2>
14	<img alt="HTML" src="<u>html.png</u>"/>
15	構造を理解するまでが大変でゴメンなさい。
16	
47	

自動的にタグで囲まれる。

このタグを好きな要素名に変える。

12	<div></div>
13	<h2>HTML</h2>
14	<img alt="HTML" src="<u>html.png</u>"/>
15	│ 構造を理解するまでが大変でゴメンなさい。
16	

これぐらいの3行ぐらいであれば簡単ですが 何十行もある要素を囲うときは間違えやすいです。

【知っておくと良いかも】

WCB Cafeの制作を例に出してみます。

どうやら<main>タグを忘れていてCSSが反映されていないことに気づいた。 3つの<section>が存在していて、合わせて約300行あります。

目で追って最後の</section>を探してもいいのですが ぶっちゃけ面倒ですよね。

そういうときは折りたたんで表示されている行を減らしていきます。

行数番号の横にカーソルを持っていくと「V」が出てくるので クリックすると要素を折りたたむことができます。

<u>ь</u> т	<u> </u>		
6 <mark>2</mark>	\sim	<pre><section class="location"></section></pre>	
63		<pre><div class="location-info"></div></pre>	
64		<h3 <="" class="heading-medium" th=""><th>font-englis</th></h3>	font-englis
65	\sim		
66	\sim		

62行目の横に出ている「V」をクリック

OT			
62	>		<section class="location">…</section>
95			
96	\sim		<section class="email"></section>
97			<h3 <="" class="heading-medium font-english" td=""></h3>
98	トク	リック	して範囲を折りたたみます。

すると折りたたまれます。行番号を見ると「62→95」になっています。 この2行の間に30行分の要素が隠されている状態です。

「>」を押すとすぐにもとに戻ります。

3つのセクションとも折りたたんでしまいます。

61		
62	>	<pre><section class="location">…</section></pre>
95		
96	>	<section class="email">…</section>
106		
107	>	<section class="sns">…</section>
364		
365		

300行あった内容が6行になりました。

この6行を範囲選択して「Alt + W」を押してタグで囲みます。

62		< p >
63	>	<pre><section class="location"></section></pre>
96		
97	>	<section class="email">…</section>
107		
108	>	<section class="sns">…</section>
365		
366		
267		

開始タグを「main」に変えたら囲むことができました。

62		<main></main>
63	>	se کر main
96		
97	>	<section class="email">…</section>
107		
108	>	<section class="sns">…</section>
365		
366		/main>

必要であれば囲ったあとにクラス名をつけます。

これは制作のときにも使えます。

人によって好みはありますが、私は書き終わった箇所はガンガンに畳みます。

書いているところだけに集中するためと、 探すときにスクロールする距離が減るからです。

最後にサラッとPrettier の設定について説明します。

【Prettierの設定】

<u>STEP:プラグインのインストールと初期設定</u>

プラグイン画面を開いて「Prettier」と検索してインストールする。



まずデフォルトでPrettierが機能するようにします。

VS Codeの左下の「歯車をクリック」もしくは 「Ctrl +,(カンマ)」を押して設定画面を開く。



この箇所を「Prettier」に変更する。

検索窓に「format on save」と入力して検索。



矢印のところにチェックを入れる。

ここまでの設定をしておくことで、HTMLやCSSを編集して 保存を実行したときに自動で整形されるようになります。

インデントが雑であっても大丈夫だし、 不要な場所にはいっているスペースなども取り除かれます。

あとは少しだけ設定をしておきます。

歯車	マ-	ーク	を	ク	IJ	ッ	ク	0
----	----	----	---	---	----	---	---	---

	Prettier - Code formatter Prettier ♥ prettier.io ♀ 52,136,391 ★★★★★ Code formatter using prettier 無効にする ♥ アンインストール ♥ 自動更新 戀
詳細 機能 変更ログ 	



設定を押すと設定画面が開きます。 大変残念なお知らせですが、設定画面は英語のみです。

この設定に関してはかなり細かく指定できるので おすすめの設定に関しては現在探っている最中です。

デフォルトのままでも使えるのですが 設定しておくと楽に使えるかなと思います。

悩む時間はもったいないので、とりあえず画像通りに設定してみてください。

P	Prettier: Arrow Parens					
In	nclude parentheses around a sole arrow function parameter.					
i	always 🗸 🗸					
P 	 rettier: Bracket Same Line Puts the solution of a multi-line HTML (HTML, JSX, Vue, Angular) element at the end of the last line instead of being alone on the next line (does not apply to self closing elements). 					
P	rettier: Bracket Spacing					
භී F F	Prettier: Print Width Fit code within this line limit. 120					
F (Prettier: Prose Wrap (Markdown) wrap prose over multiple lines.					
	preserve V					

「120」の数値を変えると何文字で行を折り返すか決められます。 下の選択箇所も「preserve」にしておくと改行した状態が維持されます。

	Prettie	er: Tab Width				
	Numb	er of spaces it should use (per tab.			
	2					
	Prettier: Trailing Comma					
	Controls the printing of trailing commas wherever possible. Valid options:					
	•	none - No trailing comma	s			
	•	 es5 - Trailing commas where valid in ES5 (objects, arrays, etc) 				
	•	all - Trailing commas wh	erever possible (e (function arguments)		
	es5			\sim		

「2」と入力してある箇所は、インデントの文字数を決めます。 VS Codeのデフォルトは「4」なので、好みで変えてください。